

平成30年10月15日

臨床研究に関する公開情報

横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として様々な臨床研究を行なっております。今回下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、患者さまご自身のカルテ情報や検体・試料を研究に利用されることをご了承できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究にご了承できないことをお申し出なされた場合でも、患者さまの診療に不利益が生じることは一切ございません。

[研究課題名] ニカルジピン持続静注による静脈炎発生リスク因子の検討

[研究責任者] 安 泰成 (薬剤師)

[研究の概要]

本研究は、高血圧治療薬ニカルジピン塩酸塩注射剤の副作用である静脈炎（点滴刺入部が赤く腫れたり、硬くなったり、ときに痛みを伴うなど）の発生状況について過去にさかのぼり研究を行います。ニカルジピンを入院中に点滴で投与した患者さまの背景、バイタル・生化学検査、併用薬剤などについて調査し、副作用回避の方法や今後さらに安全に投与ができるような方法を模索する事を目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さま

2015年4月1日から2018年9月30日の間に当院に脳卒中または神経内科疾患治療のためご入院され、入院中にニカルジピン塩酸塩注射剤で治療を受けた患者さま

●研究に用いるカルテ情報、試料・検体

カルテ情報：

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血圧、血液検査、等）、投与された薬剤（薬剤名、用法用量、処方期間、等）、ニカルジピン注による静脈炎の発生状況

[研究の期間] 横須賀共済病院 臨床研究倫理委員会 審査承認後から

2023年12月31日まで

[研究の発表]

- 第60回日本神経学会にてポスター発表（予定）

2019年5月22日～25日（大阪国際会議場）

[問い合わせ先]

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒238-8558 神奈川県横須賀市米が浜通 1-16

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院

電話 046-822-2710（代表）（平日 午前8時30分から午後17時15分まで）

FAX 046-822-9139

連絡先対応者 薬剤科 安 泰成（研究責任者）

*お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。
あらかじめご了承ください。

以上